

みんなで 防災を 考える

～復興支援の経験から
見たこと～

令和元年度

参加費無料

「男女平等かわさきフォーラム」

日時

令和2(2020)年

2月15日(土)

14:00～15:30 (開場 13:30)

会場

川崎市総合福祉センター 大会議室
(エポックなかはら)

川崎市中原区上小田中6丁目22番5号

定員

160名 ▶当日先着順

※保育あり(要事前申込、1歳～就学前対象、6名まで)

※手話通訳・要約筆記を御希望の方は事前にお申込みください。

講師

むなかた

えみこ

宗片 恵美子さん (特定非営利活動法人イコールネット仙台 代表理事)

講師は、東日本大震災直後から現地で避難された方の隠れたニーズを見つけ出し、洗濯物を預かって自宅で洗濯する洗濯代行ボランティアや、仮設住宅での語り合いの場を設けるなどの支援活動をされました。防災・減災に女性の視点がなぜ必要なのかを、復興支援のご経験や、地域や個人で何を取り組んでいけるかを交えて分かりやすくお話しいただきます。

東日本大震災後の
活動の様子

女性のための
防災リーダー養成講座

避難所の
仮設トイレ設営訓練

関連展示

川崎市男女共同参画センター(すくらむ21)による男女共同参画の視点からの避難所運営、平時の備えに関する防災冊子の紹介・配布、女性の視点でつくるかわさき防災プロジェクトの活動紹介を行いますので、あわせてご覧ください。

無料配布!

シニアシングル
女性のための
サバイバル読本



川崎市男女共同参画センター

■主催 川崎市、かわさき男女共同参画ネットワーク

■問合せ 川崎市市民文化局人権・男女共同参画室
電話:044-200-2300 FAX:044-200-3914
メール:25zinken@city.kawasaki.jp



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市



講師プロフィール

むなかた えみこ

宗片 恵美子さん

(特定非営利活動法人イコールネット仙台 代表理事)

2003年、男女共同参画の推進に向け、イコールネット仙台の設立にかかわり、生活すべてをテーマに幅広い活動に取り組んでいる。特に、防災・災害復興を重要なテーマととらえ、2008年、「災害時における女性のニーズ調査」を実施、東日本大震災発生以降は、被災女性に対する支援活動や調査活動に取り組んだ。現在は女性防災リーダーの養成を行う等、防災に取り組む人材育成にも力を入れている。2011年6月、「女性のチャレンジ賞」(内閣府)を受賞。中央防災会議専門委員、内閣府男女共同参画会議議員等を経て、現在、仙台市防災会議委員等を務める。

令和元年度 男女平等かわさきフォーラム 保育・手話通訳・要約筆記申込書

FAXまたは
市のホームページから
お申込ください。

お申込先

川崎市市民文化局人権・男女共同参画室 FAX: 044-200-3914

ホームページ: <http://www.city.kawasaki.jp/250/page/0000112615.html>

氏名	フリガナ		参加人数	
電話番号			FAX 番号	
E-Mail	@			
保育 ※1	☐ 希望する ☐ 希望しない			
〔1歳から 就学前まで〕	お子様の 氏名・年齢	フリガナ	(歳 か月)	
手話通訳 ※2	☐ 希望する ☐ 希望しない			
要約筆記 ※2	☐ 希望する ☐ 希望しない			

※1 保育を希望する方は、令和2年1月17日(金)～1月31日(金)にお申込みください。(先着6名まで)

※2 手話通訳・要約筆記通訳の申込締切は、令和2年1月31日(金)です。

かわさき男女共同参画ネットワーク (すくらむネット21)とは

すくらむネット21は、女性も男性もお互いに人権を尊重し、ともに働き、学び、生活することができる快適で平和な男女共同参画社会を実現するために、平成17(2005)年11月に発足しました。産業、教育、地域など、さまざまな分野で活動する民間団体等が集まり、男女共同参画の普及・啓発に向けた取組を行っています。平成31(2019)年1月現在で、44団体が加盟しています。

会場

川崎市総合福祉センター(エポックなかはら)
川崎市中原区上小田中6-22-5

▶ JR「武蔵中原駅」より徒歩1分

